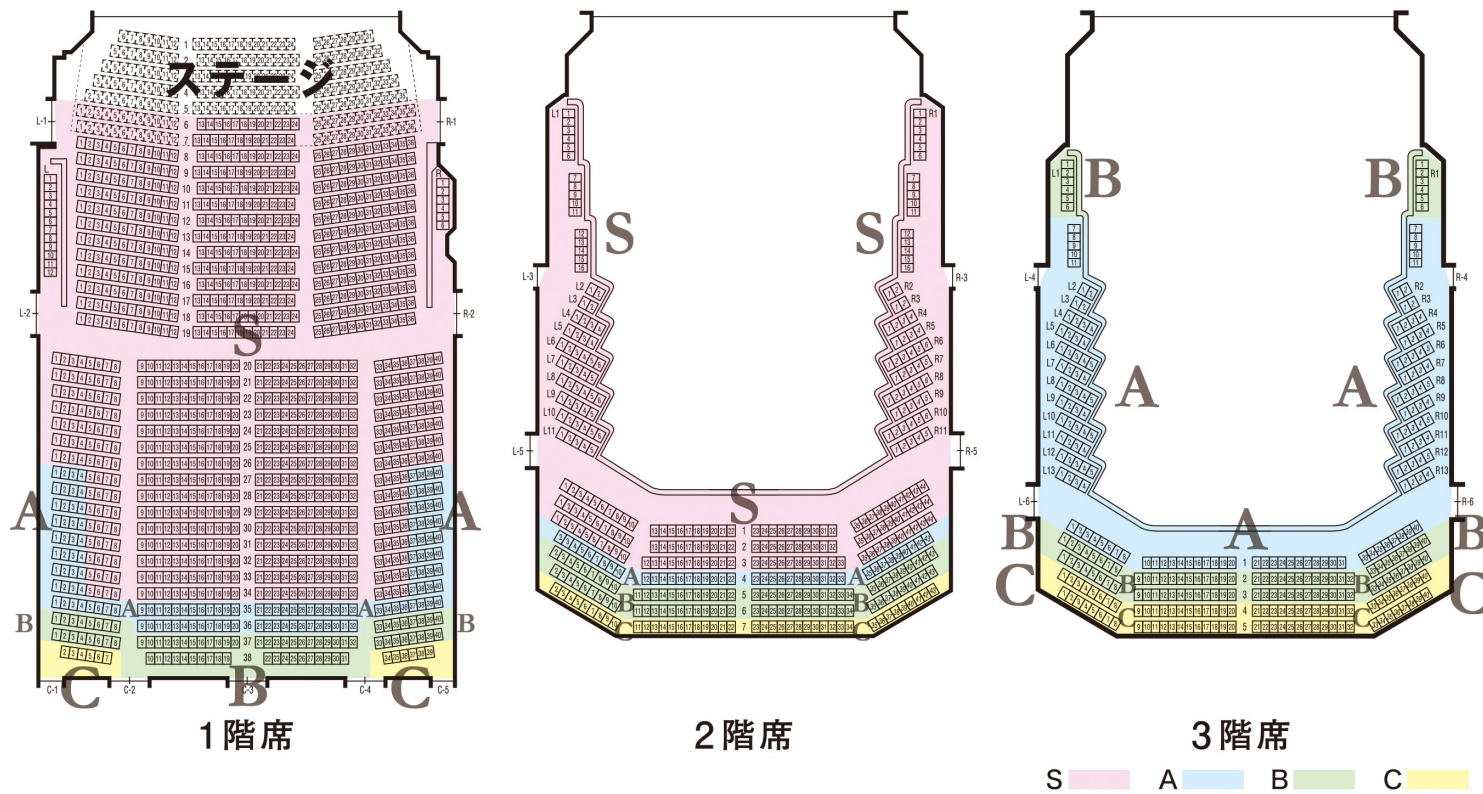


Bunkamura オーチャードホール 座席表

[第126回・第128回]

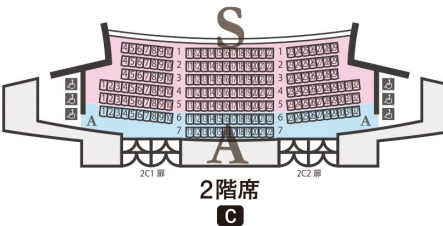
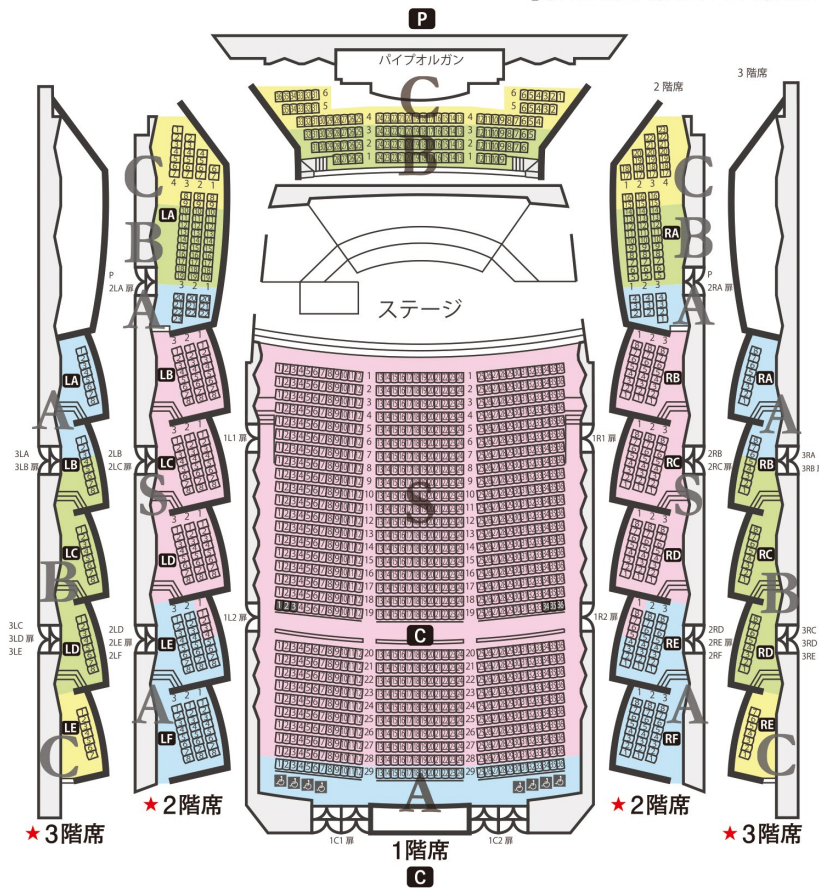


横浜みなとみらいホール 座席表

[第125回・第127回・第129回]

渋谷駅から急行・特急で約30分!
みなとみらい駅直結の
“海が見えるコンサートホール”

みなとみらい駅
(東急東横線直通/みなとみらい線)下車、
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分



★2・3階席のバルコニー席は会場の構造上、ステージの一部が見切れたり、落下防止の手すりが視界に入る可能性がございます。

横浜みなとみらいホールのホームページでは、座席から見たステージを写真でご覧いただけます。



S A B C

主催・お問合せ: Bunkamura 03-3477-3244 (10:00~18:00) <https://www.bunkamura.co.jp/>

[orchardnkyo](https://www.bunkamura.co.jp/)

共催: 横浜みなとみらいホール(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)※第125回、第127回、第129回
〒220-0012 横浜西区みなとみらい2-3-6 045-682-2020 <https://yokohama-minatomiraihall.jp/>

特別協賛: 株式会社IHI

後援: 横浜市※第125回、第127回、第129回

Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー

OMRON 山崎電気工業 KIRIN 大和証券グループ 三井物産 東急グループ

N響 オーチャード定期 2023/2024 東横シリーズ

NHK Symphony Orchestra, Tokyo ORCHARD HALL Series 2023/2024
Shibuya⇔Yokohama “Brahms cycles”

渋谷⇔横浜 〈ブラームス・チクルス〉

Supported by IHI



Bunkamura オーチャードホール

[第126回・第128回]

美しい時代へ——東急グループ

Bunkamura
Challenge

YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL

横浜みなとみらいホール

[第125回・第127回・第129回]

N響オーチャード定期第97回より 指揮: サンシャ・グツェル

©K. Miura

N響

N響オーチャード定期 2023/2024

東横シリーズ 渋谷⇄横浜

<ブラームス・チクルス>

Supported by IHI

1998年9月に始まった「N響オーチャード定期」。その4半世紀の歴史初の試みであり、古今東西にも類をみないと思われるのが渋谷と横浜、2拠点を結んでの「東横シリーズ」。NYを拠点にする大リーグの有名球団、ヤンキースとメッツが試合をする際、双方のスタジアムを地下鉄で行ったり来たりすることから「サブウェイ・シリーズ」として知られ大人気だが、はたしてオーケストラの定期演奏会にそんなことが成立するものか？そんな不安を吹き飛ばすのが、ポスト・コロナの時代にふさわしい、巨匠揃いのラインアップ。加えて、これもシリーズ初の<ブラームス・チクルス>は、全5回公演を完走するとブラームスの全交響曲と名作の数々を網羅して体感できる、クラシック・ファンには垂涎の、初心者にも絶好の機会となるプログラミング。横浜みなとみらいホールは柔らかな響きを持つクラシック音楽ホールとして名高く、また駅から直結の好立地。本シリーズの長年のファンの皆様にも初めてのお客様にも、ぜひ一緒に25年目のチャレンジをお楽しみいただきたい。

No. 125

Conductor :
Herbert Blomstedt
Piano : Leif Ove Andsnes



ヘルベルト・ブロムシュテット
©Marta Ull Langemann

レイフ・オヴェ・アンスネス
©Gregor Hohenberg

第125回 2023 10/28 [土]15:30開演
会場:横浜みなとみらいホール・大ホール

指揮:ヘルベルト・ブロムシュテット
ピアノ:レイフ・オヴェ・アンスネス
ベートーヴェン:
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」※
ブラームス:
交響曲第3番 ヘ長調 作品90

巨匠ブロムシュテットが選んだ「3番」、
そしてアンスネスと奏でる「皇帝」…必聴プログラム!

95歳を超えた今もベルリン・フィルなど一流オーケストラとの共演を続けるブロムシュテット。NHK交響楽団とも40年以上のコラボレーションを続け、現在、N響桂冠名誉指揮者のポストにある。そしてN響オーチャード定期のブラームス・チクルス第1弾として、交響曲第3番を指揮する。ブラームスの哀愁と旋律の美しさに満ちた名曲で巨匠の至芸が堪能できるであろう。演奏会前半では世界的ピアニスト、アンスネスが登場し、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を弾く。北欧出身のアーティスト同士の親密な音楽的語らいが楽しみである。

■ ヘルベルト・ブロムシュテット
1927年にアメリカで生まれ、スウェーデンで育つ。オスロ・フィル、シュターツカペレ・ドレスデン、サンフランシスコ交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団などの音楽監督や首席指揮者を歴任。ベルリン・フィルに定期的に客演。NHK交響楽団とは1981年から共演を重ね、現在、桂冠名誉指揮者のポストにある。

■ レイフ・オヴェ・アンスネス
1970年、ノルウェーのカルメイ生まれ。ベルゲンのグリーグ音楽院で学ぶ。モーツァルト、ショパン、ラフマニノフ、グリーグ、シベリウスなど、レパートリーは広い。弾き振りで、マラー・チェンバー・オーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲を録音。ブロムシュテット&NHK交響楽団とは2011年にも共演している。

※印の曲はソリストと共に演奏いたします。

No. 126

Conductor : Jun Märkl
Soprano : Misaki Morino



準・メルクル
©CH Fotodesign Christiane Höhne

森野美咲
©Taro Monkawa

第126回 2024 1/8 [月・祝]15:30開演
会場:Bunkamuraオーチャードホール

指揮:準・メルクル
ソプラノ:森野美咲
デュカス:交響詩「魔法使いの弟子」
トマ:歌劇「ミニョン」よりボロネーズ「私はティタニア」※
J.シュトラウスII:常動曲 作品257、ワルツ「春の声」作品410 ※
ブラームス:交響曲第1番 ヘ短調 作品68

N響との共演を重ねる準・メルクルが名曲中の名曲、
ブラームスの交響曲第1番を指揮

準・メルクルは、オペラとコンサートの両方で活躍しているドイツ出身の指揮者。N響とも若い頃から共演を重ね、お互いの信頼関係を高めてきた。ベートーヴェンの交響曲第9番の後を継ぐという意志で書かれた、名曲中の名曲、ブラームスの交響曲第1番を、ますます充実度を高めている準・メルクル&N響のコンビで聴けるのはとても楽しみである。2020年にオーストリアで開催されたブラームス国際コンクールで優勝した、ウィーン在住の新進気鋭のソプラノ、森野美咲が歌うオペラ「ミニョン」などのアリアにも注目。

■ 準・メルクル
1959年、ドイツ人の父と日本人の母の間にミュンヘンで生まれた。ザールラント州立劇場、マンハイム国民劇場、リヨン国立管弦楽団、MDRライプツィヒ放送交響楽団などの音楽総監督や首席指揮者を歴任。ウィーン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場にも客演。台湾フィルハーモニック(国家交響楽団NSO)音楽監督、インディアナポリス交響楽団芸術顧問、ハーグ・レジデンティ管弦楽団ならびにオレゴン交響楽団首席客演指揮者。NHK交響楽団とは1998年から共演を重ねている。

■ 森野美咲
岡山出身、ウィーン在住。東京藝術大学、ウィーン国立音楽大学で学ぶ。2018年、日本音楽コンクールで第1位を獲得。2020年、ヨハネス・ブラームス国際コンクールで優勝。エトリンゲン音楽祭の「こもり」でアデーレを、バーデン市立劇場の「椿姫」でヴィオレッタを歌うなど、活躍の場を広げている。2019年、五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。2023年出光音楽賞受賞。

No. 127

Conductor&Clarinet :
Andreas Ottensamer



アンドレアス・オッテンザマー
©CH Fotodesign Christiane Höhne

第127回 2024 3/2 [土]15:30開演
会場:横浜みなとみらいホール・大ホール

指揮:クラリネット:アンドレアス・オッテンザマー
〜オール・ブラームス・プログラム〜
大学祝典序曲
クラリネット・ソナタ第1番 ヘ短調 作品120-1
(ブートラック&オッテンザマー編)※

ハイドンの主題による変奏曲 作品56a
ハンガリー舞曲集より 第1番、第3番、第4番、第6番
ワルツ作品39-15※、作品52-6※、ハンガリー舞曲第7番(コンツ編)※
ハンガリー舞曲集より 第2番、第5番

ベルリン・フィル首席のスター・クラリネット奏者
オッテンザマーの吹き振り
ーオール・ブラームス・プログラム

ベルリン・フィルの首席クラリネット奏者を務め、近年は指揮活動も繰り広げているアンドレアス・オッテンザマーによるオール・ブラームス・プログラム。世界的な名手の吹き振りでブラームスのクラリネット・ソナタ第1番(オーケストラ伴奏版)が聴けるのは貴重!楽しい学生歌が引用されている「大学祝典序曲」やブラームスの多彩な変奏の妙が味わえる「ハイドンの主題による変奏曲」では、オッテンザマーの指揮者としての真価が披露されるに違いない。ブラームスの作品のなかで最もポピュラーな「ハンガリー舞曲」が演奏されるのもうれしい。

■ アンドレアス・オッテンザマー
1989年、ウィーン生まれ。父親は、ウィーン・フィル首席クラリネット奏者だったエルンスト・オッテンザマー。2011年からベルリン・フィルの首席クラリネット奏者を務める。現代を代表するクラリネット奏者の一人。近年は指揮者としても活躍。これまでに東京交響楽団、MDRライプツィヒ放送交響楽団、プラハ・フィルなどを指揮。

No. 128

Conductor :
Christoph Eschenbach
Violin : Seiji Okamoto



クリストフ・エッセンバッハ
©Marco Borggreve

岡本誠司
©Yūji Ueno

第128回 2024 4/29 [月・祝]15:30開演
会場:Bunkamuraオーチャードホール

指揮:クリストフ・エッセンバッハ
ヴァイオリン:岡本誠司
シューマン:
ヴァイオリン協奏曲 二短調 ※
ブラームス:
交響曲第2番 二長調 作品73

至高のマエストロ、エッセンバッハの登場で、
ブラームスの交響曲第2番を満喫する!

若い頃から世界的なピアニストとして活躍し、80歳を超えた現在は、ウィーン・フィルなど世界の一流オーケストラを指揮する、円熟の巨匠クリストフ・エッセンバッハがN響オーチャード定期に初登場!ブラームスの交響曲第2番は、南オーストリアのヴェルター湖畔の風光明媚なベルチャッハの自然に魅了されたブラームスがわずか約4か月で書き上げた、牧歌的で明るく伸びやかな作品。演奏会前半では、最難関といわれるミュンヘン国際音楽コンクールの優勝者、岡本誠司が、演奏される機会の少ないシューマンのヴァイオリン協奏曲の魅力を示す。

■ クリストフ・エッセンバッハ
1940年生まれ。世界的なピアニストとして活躍する一方で、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団、ワシントン・ナショナル交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、パリ管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団などのシェフを歴任。ウィーン・フィルにしばしば客演。NHK交響楽団とも度々共演。

■ 岡本誠司
1994年生まれ。東京芸術大学、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学、クロンベルク・アカデミーなどで学ぶ。2014年、ライプツィヒのバッハ国際コンクールで第1位を獲得。2016年、ヴィエニフスキ国際コンクールで第2位に入賞。2021年、ミュンヘン国際音楽コンクールのヴァイオリン部門で優勝。MRDライプツィヒ放送交響楽団などと共演。

No. 129

Conductor :
Kazuyoshi Akiyama
Piano : Alexander Gadjiev



秋山和慶
©堀田力丸

アレクサンダー・ガジェヴ
©Andrej Gric

第129回 2024 7/6 [土]15:30開演
会場:横浜みなとみらいホール・大ホール

指揮:秋山和慶
ピアノ:アレクサンダー・ガジェヴ
ベートーヴェン:
ピアノ協奏曲第3番 八短調 作品37 ※
ブラームス:
交響曲第4番 ホ短調 作品98

80歳を超えてますます円熟味を増す秋山和慶と
ショパン・コンクール第2位のガジェヴが登場!

齋藤秀雄の明確な指揮法を受け継ぎ、近年は、80歳を超えてますます円熟味を増す、秋山和慶がN響オーチャード定期に初登場。ブラームスの最後の交響曲となった第4番は、50歳を超えたブラームスの情熱と諦観が熟練の筆致で描かれた傑作。秋山が経験に裏打ちされた妙技を聴かせてくれるに違いない。演奏会前半で、浜松国際ピアノ・コンクールに優勝し、ショパン国際ピアノ・コンクールでは第2位に入賞した、日本でも人気のあるアレクサンダー・ガジェヴがベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を弾くのも楽しみ。

■ 秋山和慶
1941年生まれ。齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督などを歴任。現在、中部フィル芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー響ミュージックアドバイザー、岡山フィルミュージックアドバイザー、東響桂冠指揮者など多くの任を務める。NHK交響楽団とは1971年から共演を重ねている。

■ アレクサンダー・ガジェヴ
1994年、イタリアのゴリツィア生まれ。9歳でオーケストラと初共演。ザルツブルク・モーツァルテウム大学、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学で研鑽を積み。2015年、浜松国際ピアノ・コンクールで優勝。2021年、シドニー国際ピアノ・コンクールでも優勝。2021年にショパン国際ピアノ・コンクールで第2位に入賞した。

文・山田治生(音楽評論家)

残 席 僅 少				1回券 発売日 M 2023/10/21 [土] B 2023/10/22 [日] ー 2023/11/4 [土]			
				1回券 発売日 M 2023/12/9 [土] み 2023/12/20 [水] B 2023/12/10 [日] ー 2023/12/23 [土]			
				1回券 発売日 M 2024/2/24 [土] B 2024/2/25 [日] ー 2024/3/9 [土]			
				1回券 発売日 M 2024/4/13 [土] み 2024/4/24 [水] B 2024/4/14 [日] ー 2024/4/27 [土]			

M MY Bunkamura 先行発売(インターネット)

B Bunkamura チケットセンター先行発売(電話)

み 横浜みなとみらいホール インターネット先行販売

ー 一般発売

東横シリーズ発足記念
MY Bunkamura限定
セット券発売!(先行発売あり)

1回券(S席)とワインやお食事などの
ラグジュアリーなセット券が続々登場!

▶詳細はN響オーチャード定期のHPをご確認ください。



1回券(税込) ※シリーズ券販売は終了しました。			
S ¥9,800	A ¥8,400	B ¥6,700	C ¥4,600

※2023/2024シリーズより、各席種の料金を改定させていただきます。
※未就学児童の入場不可。 ※各回14:30開場。
※オーチャードホール公演のC席は、
シリーズ券販売で完売となったため、1回券のお取扱いはございません。
※やむをえず、曲目・出演者・発売日が変更になる場合がございます。
※公演中止、または、主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払い戻しはいたしません。

【電話】●Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999 (オペレーター対応/10:00~17:00)
【店頭】●東急シアターオーブ/Bunkamura チケットカウンター (渋谷ヒカリエ2F/11:00~18:00)
※一般発売日の翌日より取扱
※Bunkamura 1F チケットカウンターは休業中

【インターネット】●オンラインチケット MY Bunkamura
https://mybun.jp/n-orchard24 (PC・スマホ共通/登録無料/座席選択可能)

●チケットぴあ https://w.pia.jp/t/nhkso-orchard/ (PC・スマホ共通/座席選択可能) セブノーイレブン (24時間/毎週火曜日・水曜日の1:30AM~5:30AMを除く)
●イープラス https://eplus.jp/nkyo-orchard/ (PC・スマホ共通/座席選択可能) ファミリーマート店舗(座席選択可能)
●ローソンチケット https://l-tike.com (PC・スマホ共通/発売日翌日以降座席選択可能) ローソン・ミニストップ店内Loppi

●横浜みなとみらいホールチケットセンターWEB http://minatomirai.pia.jp/ (登録無料/座席選択可能)
●横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (電話10:00~17:00/窓口11:00~19:00/休館日・保守点検日を除く)
横浜みなとみらいホールでのコンサートをお楽しみいただくための特典プログラム。
横浜みなとみらいホール ウェブフレンズ のご案内…
ホールの最新情報やお得な情報などをメールマガジンでお届けします。

